

Minamiyokoyama Shougakkou

特認校のしおり

令和6年度（2024年度）

特認校19年次

すきやねん なんよこ！
自然や地域が教室です！

つながる！
はじまる！

令和7年度から
南横山小学校から(仮称)榎尾学園へ

小中一貫の9年間の教育課程で特色ある学習
南横山小学校での学びも継承

〒594-1132

大阪府和泉市父鬼町1506番地

電話 0725(99)0004

FAX 0725(99)0936

Email: nanyoko-e3@ict.city.izumi.osaka.jp

ホームページ: <http://www.city.osaka-izumi.lg.jp/school/esch/minamiyokoyama/index.html>



和泉市立南横山小学校

はじめに



和泉市立南横山小学校

本校は、明治6年に創設された歴史ある学校です。

恵まれた自然環境の中で培われてきた歴史と伝統を、体験を通して実感させるとともに知・徳・体の調和の取れた自主性・創造性に富む心豊かな児童を育成してきました。

小規模な小学校のため、府内でも唯一校地の中に学校林を持ち、炭焼き体験学習や自然を教材にした

様々な取組みをしてきました。そして、「進んで学び進んで考える子」「心豊かで、思いやりのある子」「健康でたくましい子」の育成に力を注いできました。

しかしながら、少子化の波はこの地域にも押し寄せ、平成12年度から児童数の減少が始まりました。昭和30年代には298名を越えた児童数も、現在通学中の地元児童は24名となっています。

このような背景のもと、地域の温かい支援を得て、小規模校の特色を生かした本校の教育活動・PTA活動に賛同する方々を、一定の条件のもとに、和泉市内在住者から児童を募る「特認校」の指定を平成17年9月に「和泉市教育委員会」より受け、平成18年4月より実施しました。令和5年度は73名がこの制度を利用して通学しているため、児童数は97名となっています。

この「しおり」では、本校の特色ある教育活動や、特認校への入学・転学までの手続き、等について紹介します。



学校の位置および地域のようす



校区を流れる父鬼川

夏ともなれば、カジカの声聞きながら川魚釣りをする人々の姿がみられます。また、子ども達の水遊びの歓声も谷間の山々にこだまします。

四方は、山林に囲まれ、学校のすぐそばには、父鬼川が流れ、豊かな自然に囲まれた環境にあります。以前は、製材、みかん、たけのこ、椎茸などの農林業がさかんでしたが、現在ではその数も激減し、サラリーマン家庭が増えてきています。また、山林の大部分は、植林や雑木林で占められ、戦前は「横山白炭」の産地として有名でした。



「大野の阿弥陀さん」で広く知られ、安産祈願の参詣者で年中にぎわっています。

本校は、和泉市の最南部に位置し、和泉山脈の山ふところの山林に抱かれた谷間に散在する父鬼、大野、側川の集落から校区を形成しています。和泉市の中心より約16キロメートル、泉北高速鉄道泉中央駅より車で約20分のところにあります。校区の南東に位置する標高880メートルの三国山頂には、航空監視装置（レーダーサイト）があります。学校の標高は、約215メートルで、校区の面積は約15ヘクタール、世帯数は約380世帯で、人口約830人です。



ホタルの生息する父鬼川の清流

初夏、夕闇迫る谷間のあちらこちらに淡く小さな光がとびかいます。ホタルを守るため定期的に川の清掃を行うなど、自然を守ろうとする取り組みが、地域の方々の手で行われています。



南横山小学校 校章

バックのシンプルな三つの山は、大地に接し、中央でしっかりスクラムを組んでいます。鋭く突き出した山は未来に向かって力強く伸びることを願っています。和泉市の市章と小学校の「小」をイメージ化して中央に配しています。

学校のように

〈学校の歴史〉

本校は、明治6年に設立され、明治33年に南横山尋常小学校と改称、昭和31年に和泉市の発足に伴い和泉市立南横山小学校となりました。昭和47年には現在の校舎が完成し、昭和51年にはプールができました。また、平成30年には体育館の大改修が行われました。

施設充実に伴い「へき地小規模校の特性を生かした効果的な指導の研究」や「少人数集団における観察・実験及び評価のあり方について」など、文部省指定の「へき地遠隔地教育の研究実践校」として大きな足跡を残してきました。

〈豊かな自然・地域の伝統文化・少人数の特長を活かした特色ある教育活動〉

本校では昭和54年に文部省から「へき地教育研究指定校」を受けたのを契機に、恵まれた自然環境を活かした地域学習の一端として「炭焼き体験学習」が始まりました。地元やPTAの方々の協力で原木伐採の作業をおこない、地元の方の指導のもと、6年生が「炭焼き体験」をしています。

また、地域の伝承文化「笹踊り」は、笹踊り保存会の方に教えてもらい、運動会や地域行事等で披露しています。

異学年集団「すぎの子班」での活動や、七夕や七草がゆといった季節行事、学校林や川での自然遊び、畑での農作業体験など特色ある教育活動を行っています。

また、授業では「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた研究に取り組んでいます。課題設定を工夫し、ペアやグループ学習を積極的に取り入れた授業を展開しています。



伝統行事「炭焼き」
6年生での体験学習です。



「うぐいす踊り」
4年生が引き継いでいます

児童数（令和5年5月1日現在）（ ）は特認児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
男	10 (10)	8 (5)	9 (8)	5 (5)	9 (9)	11 (8)	52 (45)
女	9 (5)	4 (4)	11 (8)	7 (4)	12 (6)	2 (1)	45 (28)
合計	19	12	20	12	21	13	97
家庭数	19	11	14	10	14	7	75

児童数の推移（各年度 5月1日現在）

年 度	男子	女子	計	年 度	男子	女子	計
平成16年	30	33	63	26年	35	36	71
17年	29	26	55	27年	33	37	70
18年	31	27	58	28年	37	49	86
19年	33	35	68	29年	42	52	94
20年	38	44	82	30年	42	51	93
21年	39	44	83	令和元年	46	51	97
22年	43	44	87	2年	53	53	106
23年	43	44	87	3年	55	52	107
24年	48	40	88	4年	55	44	99
25年	43	43	86	5年	52	45	97

教職員構成

校 長	葛城 有理子	保健養護	池内 明美
教 頭	有馬 悟	事 務	市井 裕二
教 務	國尾 優美子	非常勤（家庭科）	西川 純一
支 援	松崎 清	用務員	貝渕 弘
1 年	富永 真実	調理員	大元 朋子
2 年	塩見 和規	調理員	久保 佳子
3 年	瀧下 大介	司 書	高橋 直子
4 年	内田 華子	A L T	トマス・マックファーソン
5 年	難波 博幸	A L T	アリス・アンダーソン
6 年	平尾 好亮	特別支援教育支援員	吉田 真
通 級	草竹 佳子	スクールカウンセラー	吉田 俊治
音 楽	高橋 俊輔		

自然や地域が教室です（学校林・父鬼川）

豊かな自然や地域の教育力に基づいた授業づくりをおこなっています。全校児童が、春には自然の中で一日を過ごす「ノーカバンデー」や学校林を利用した学習、夏には校区を流れる父鬼川での「川遊び」や「水生昆虫の観察」をします。秋には「南横ファーム」での収穫、冬には学校林の炭焼きがまで「炭焼き」を体験します。



「春のノーカバンデー」
たてわり班で校区をオリエンテーリング。昼は父鬼川でカレー作りをします。



炭焼き体験学習
「横山白炭」の窯出し。
児童一人ひとりが、体験します。



南横ファームでの農作業体験
植え付けから収穫まで、地元の方が
ていねいに教えてくれます。

すきやねん なんよこ！
自然や地域が教室です！



学校林には自然がいっぱい
6月には「ホタルブクロ」の
可憐な白い花が咲き乱れます。



ヘビトンボの幼虫
父鬼川の
水生昆虫観察会から



父鬼川のカワトンボ

自然を生かした教育活動



学校林では、理科や生活科の学習で四季の生き物の観察をしたり、探検を楽しんだりしています。学校林は、子どもたちが自然を身近に感じることができる宝の山となっています。

少人数できめ細かい指導（一輪車・英語学習・すぎの子活動）

『子どもに寄り添い、子どもを丁寧にみる』をテーマに、少人数授業の研究を進めています。ひとり残らず学びを保障する授業はもとより、一輪車や水泳、保健指導でも児童個々の発達段階に応じたカリキュラムが組まれています。



授業では、少人数を生かして、ペア学習やグループ学習を多く取り入れています。



英語学習

全校児童が年間を通じて、先進的に英語学習に取り組んでいます。
ALTの先生との創意工夫にあふれた楽しい授業が展開されています。



縦割り活動

学年を超えた子どもどうしのあたたかいふれあいが生まれます



御堂筋パレードの伝統を受け継ぎ一輪車が盛んです。



一人ひとりの泳力にあわせた楽しい水泳指導

近隣校との交流（横山小・槇尾中とともに）

令和7年度開校予定の（仮称）槇尾学園への統合を控え、子どもたちは様々な形で交流を行っています。各学年の社会見学をはじめ、中学校を活用しての6年小小交流、6年ヒロシマ修学旅行を実施しています。



4年生 合同社会見学



6年生 合同修学旅行

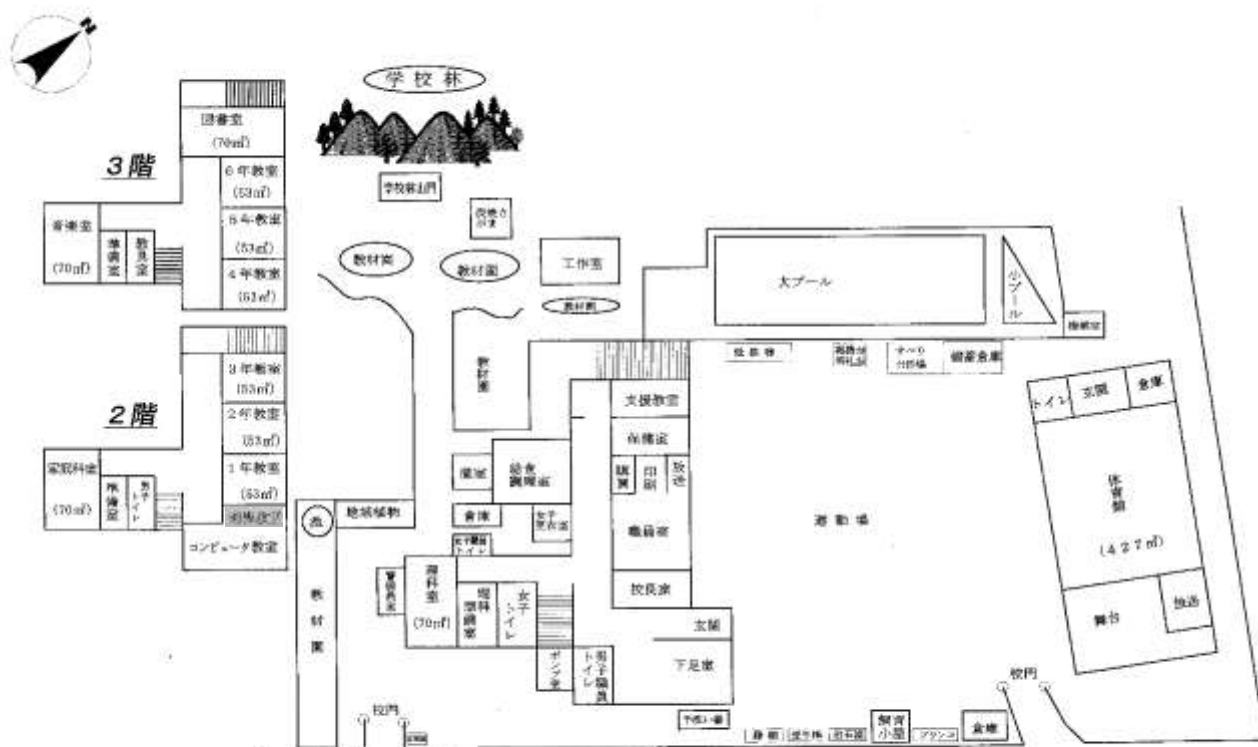


6年生 体験授業
& 小小交流



校時表・校舎配置図

校時	時間	短縮校時
8:30~8:45	(水) 児童朝礼 (月、火、木、金) がんばり集会や基礎学習タイム	
1	8:45~9:30	8:45~9:25
2	9:40~10:25	9:35~10:15
3	10:45~11:30	10:35~11:15
4	11:40~12:25	11:25~12:05
給食	12:25~13:05	
清掃・休憩	13:10~13:25	
5	13:45~14:30	
6	14:40~15:25	
終わりの会	15:25~15:40	
下校	16:00	



すきやねん なんよこ！
自然や地域が教室です！

募集に関わる日程等の案内

〈令和6年度 和泉市立南横山小学校小規模特認校児童募集要項から〉

◇就学条件

保護者は、次の項目をすべて満たしていることが条件となります。

- (1) 和泉市内に住所を有し、市立小学校及び義務教育学校前期課程に就学中または就学を予定する者の保護者であること。
- (2) 保護者は、自らの責任と負担において当該の児童を通学させるものとする。
- (3) 保護者は、当該校の教育活動などについて理解し、協力ができること。
- (4) その他、教育委員会ならびに当該校の指示に従うこと。

◇就学定員

各学年 20名（在校生を含む）

◇募集定員

令和6年度 募集定員（令和5年9月1日現在）

新1年	新2年	新3年	新4年	新5年	新6年
17人	1人	8人	なし	8人	なし

※本要項策定時点において、新4年及び新6年生については募集しないものとします。

※応募者数が定員数を超えた場合は面談後、公開抽選とします。

なお、きょうだいがすでに特認校制度を利用し、来年度も南横山小学校に在籍する場合は、抽選を実施する学年であっても、優先的に扱うものとします。

【留意事項】

現槇尾中学校の敷地で、特認制度を取り入れた施設一体型義務教育学校（小中一貫校）「（仮称）槇尾学園」が開校した際には、新校へ就学することになります。（令和7年度開校予定）

◇見学会・説明会

日時 令和5年10月29日（日）午前9時40分から12時まで（受付：午前9時20分から）

場所 和泉市立南横山小学校

和泉市父鬼町1506番地 電話 0725-99-0004

※見学会・説明会の参加申し込みは、南横山小学校で電話受付

（令和5年10月16日（月）午後5時まで）

◇入学・転学申し込み期間

令和5年10月30日（月）から令和5年11月20日（月）まで

（受付時間：午前9時から午後5時まで、ただし、土・日・祝日は除く。）

別途「南横山小学校小規模特認校入学・転学申込書」の提出をもって申し込みとします。

◇申し込み先

和泉市教育委員会 学校教育室（市役所5階） 電話 0725-99-8159

◇面談

教育委員会及び学校による面談を実施します。

日時 令和5年12月2日（土） 時間は別途通知します。

※なお、申込者多数の場合は、別に日を調整し実施する予定です。

場所 和泉市立南横山小学校

◇入学・転学決定通知

令和6年1月末日までに保護者に通知します。

◇問い合わせ先

和泉市立南横山小学校 和泉市父鬼町1506番地

電話 0725-99-0004

和泉市教育委員会 学校教育室（市役所5階）

電話 0725-99-8159

※新1年生対象の就学时健康診断は、教育委員会から送付される通知ハガキに記載されている小学校及び義務教育学校前期課程で受診してください。

諸費徴収について

(諸費徴収金の内訳)

(単位 円)

	基本	1年 生	2年 生	3年 生	4年 生	5年 生	6年 生	備考
PTA	1,000	○	○	○	○	○	○	家庭数(下の学年で徴収)
教材費	900～1,600	○	○	○	○	○	○	【4～7月】 1,2年 1,400円 3,4年 1,500円 5,6年 1,600円
								【9～3月】 1,2年 900円 3,4年 1,000円 5,6年 1,100円
給食	4,360	○	○	○	○	○	○	
視聴覚	50	○	○	○	○	○	○	
児童会	50	○	○	○	○	○	○	
日本スポーツ 振興C	460	○	○	○	○	○	○	4月分で徴収
積立金	2,000～ 3,000			○	○	○	○	3年 2,000円 4～6年 3,000円

※ 令和5年度の金額です。6年度のコリについてハ、4月にお知らせいたします。

※ 諸費は月初めに郵便局(ゆうちょ銀行)の自動振替で徴収します。

南横山に生息する希少生物



オオムラサキ

数年前、オスのオオムラサキの羽化に成功し、校庭にオオムラサキハウスを作りました。今年ハ、校舎の入り口付近でメスが飛んでいるのをみました。写真は三国山で捕まったオスのオオムラサキです。



ササユリ

6月ごろ学校林に登るとあわいピンクの花があられびっくりさせられます。里山で見られることが少なくなりましたが、南横山の学校林では毎年花をつけています。

制服・体操服等について

入学時、及び転入時に必要な費用
和泉市立南横山小学校制服

(単位 円)

品名	号数	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		120cm	125cm	130cm	135cm	140cm	145cm	150cm	155cm	160cm
上服（男・女）		8,000	8,300		8,600		8,900		9,200	
スカート		4,800	5,000		5,200		5,400		5,600	
ズボン		2号 3,350	4号 3,450		6号 3,550		8号 3,650		10号 3,750	

品名	号数	2号 7	4号 9	6号 11	8号 13	S	M
		120cm	130cm	140cm	150cm	160cm	165cm
長袖ポロシャツ		1,350	1,350	1,350	1,350	1,350	1,350
半袖ポロシャツ		1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250
ハーフパンツ		2,100	2,100	2,200	2,200	2,300	2,300
紺長トレパン		2,800	2,850	2,900	2,950	3,350	3,350
長袖体操シャツ		1,900	1,950	2,000	2,050	2,200	2,250
半袖体操シャツ		1,750	1,750	1,850	1,850	1,900	1,950

※男女共通です

体育館シューズ	2,000
---------	-------

(仮称) 榎尾学園制服について

令和 7 年度開校の(仮称)榎尾学園の制服の購入も可能です。
(仮称)榎尾学園開校後も当面の間は、南横山小学校の制服の着用は可能としています。



前期 冬物	男女兼用 プレザー	12,900
	男子向け 冬ハーフズボン	6,100
	女子向け 冬スカート	7,100
	男女兼用 冬長ズボン	8,100
後期 冬物	男子向け プレザー	19,000
	男子向け 冬スラックス	12,000
	女子向け プレザー	18,100
	女子向け 冬スカート	12,400
	女子向け 冬スラックス	12,400

前期 冬物	男子向け 夏ハーフズボン	5,900
	女子向け 夏スカート	6,900
	男女兼用 夏長ズボン	7,900
後期 冬物	男子向け 夏スラックス	11,500
	女子向け 夏スカート	12,000
	女子向け 夏スラックス	12,000

※ 価格表は令和 5 年度のもので、変更の可能性があります。



和泉市立南横山小学校

〒594-1132

大阪府和泉市父鬼町 1506 番地

電話 0725(99)0004

すきやねん なんよこ！

FAX 0725(99)0936

自然や地域が教室です！

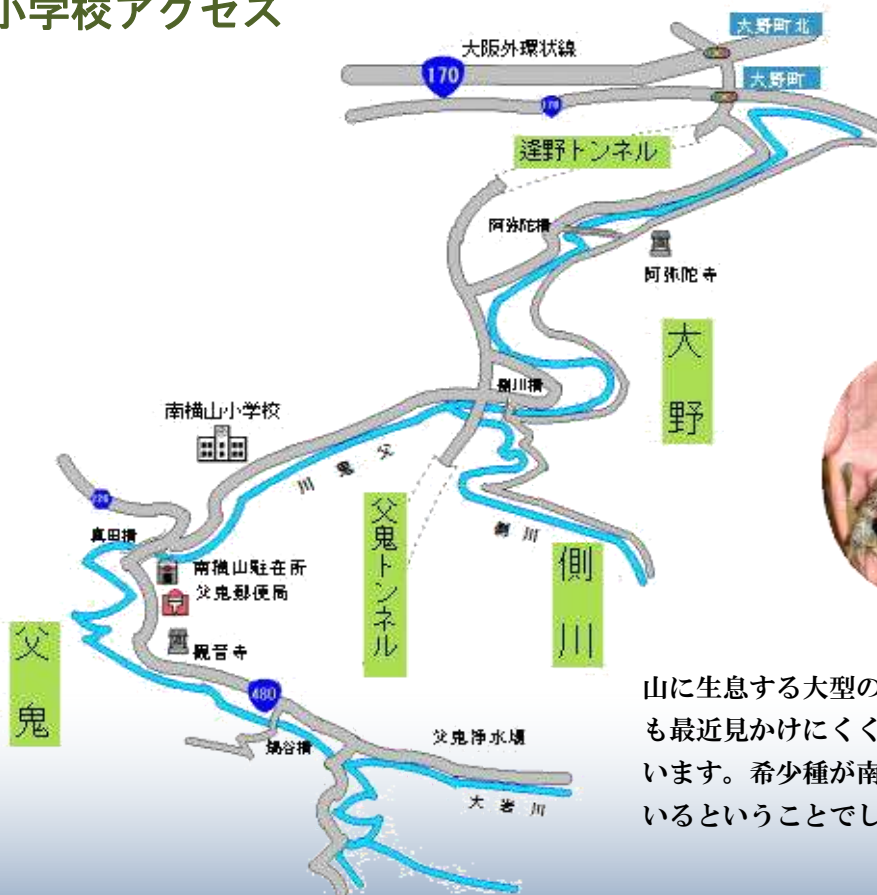
Email: nanyoko-e3@ict.city.izumi.osaka.jp

ホームページ: [http://www.city.osaka-izumi.lg.jp](http://www.city.osaka-izumi.lg.jp/school/esch/minamiyokoyama/index.html)

/school/esch/minamiyokoyama/index.html



南横山小学校アクセス



山に生息する大型のカエルです。和泉市でも最近見かけにくくなってきたといわれています。希少種が南横山でまだまだ残っているということでしょうか。

すきやねん なんよこ！

自然や地域が教室です！